

小中一貫活動報告 No. 5



平成 30 年6月26日(火), 中学校教員による
清原北小への乗り入れ授業を行いました。



数学：萩原 敦子先生



今日の授業は、中学校に入ってからすぐに数学で学習する「正・負の数」です。正・負の数の意味やアンパンマンとバイキンマンを使った加法（足し算）の計算の学習をしました。

＊萩原 敦子先生の感想＊

清原北小学校の6年生の皆さんは、授業中、背筋を伸ばし教師の目を見ながら話を聞いていました。また、質問に対して大きな声で元気よく答え、とても真剣に取り組んでいました。

中学校の数学は、小学校の算数で習った分数や小数の計算、道のり（距離）、割合などの知識を使って答えていきます。算数の内容をしっかり理解して、中学校に来てください。

＜清原北小学校の皆さんの感想＞

- ・最初は、何でこうなるんだろうと思っていましたが、1時間かけて解いていくうちにどんどん解けるようになっていくのが楽しかったです。
- ・もっと難しい問題を解きたくなりました。もっと計算したいです。

- ・算数が苦手で正直難しそうで嫌だなと思った。でも、思ったよりも簡単で、中学校の数学の授業への不安が少なくなりました。
- ・最初見たときは、「何それ？」と思ったけれど、話を聞いてよく分かった。計算するのが楽しかったです。

